# 総合的な探究の時間(A) 11 新潟翠江高等学校(通信制)

履修区分	単位数	レポート提出回数		最低出席時数	試験回数
必履修	1	2		1	0
教 科 書			学習書·副教材等		
			副教材:		
なし			新版 地域からつくるあしたの地球環境		
					(実教出版)
	学	習	目 標		

地球環境問題という横断的・総合的な課題について、多角的・巨視的に理解するとともに、 身近でできる対応について主体的に考える。

### 習 容 内

### 前期

第1回:戦争、有害物質、大気・水・土の汚染、環境アセスメントと環境保護運動、等。

→第1回レポートの範囲です。(授業は1回)

第2回:エコ製品・エコ技術、地域の自然と土地利用・農林水産業・地場産業、地球環境、 自然災害と防災、生物の多様性と保護、環境問題の克服、等。

→第2回レポートの範囲です。 (授業は1回)

## 後期

受講対象者は後期入学生で上記のように受講します。

なお、総合的な探究の時間 B (2単位) は上記以外の内容を取り扱います。

#### 学 方 法

レポートの問題は、基本的に上記の学習書に沿って作成されているので、学習書をよく調べ て解答してください。なお学習書には、レポートで扱う以上のさまざまな問題・事例が載って います。興味のある人は、自分でさらに発展的な学習をしてみてください。

各レポートには、ある問題について自分の考え・意見を書く欄があります。なるべくたくさ ん書いてください。分量が少ないと、レポートの再提出を求める場合があります。

#### 評 方 法 価

レポートの添削はすべてクラス担任がおこないます。

試験は実施しません。評価は、レポートの評価と授業の出席状況に基づいておこないます。 2回のレポートすべてが合格し、授業に最低1時間出席すれば、単位が認定されます。

### 担当者より一言

総合的な探究の時間は必履修科目ですから、これが修得できないと卒業ができません。上の 「評価方法」で述べたように、とにかく全レポートを提出し合格することと、1時間以上授業に 出席することを心がけてください。